

*本号で掲載している情報は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で変わる場合があります

毎月2回(1日・15日)発行



会長川柳

仰ぎ見る
豆たまげる
大氷柱

表紙の写真

豊作占う氷の滝
たるし滝測定会

2月11日、石鳥谷町大瀬川で「たるし滝測定会」が行われました。たるし滝は、葛丸川に注ぐ沢水が凍りついてできる高さ13mの氷柱で、昔から氷柱の太さでその年のコメの作柄を占います。今年の測定結果は5.45cm。大瀬川たるし滝測定保存会で会長を務める熊谷幸夫さんは、「正月は2cmほどの太さだったが、豊作を期待できる太さになった。明るい話題ができてうれしい」と述べ、たるし滝への川柳を詠みあげました。